

授業の視点	ICT機器を活用して調べたことを発表し、主体的に学習に取り組み、表現力を高める社会科指導の在り方
-------	--

1 単元 日本の諸地域～九州地方～

2 目標

- 自然環境を中核とした考察の仕方を基に九州地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 九州地方の自然環境を中核として、それを農業や工業、自然災害などと関連付けて多面的・多角的に考察している。また、考察した過程や結果を、地図を活用して図表にまとめ、適切に説明することができている。
(社会的な思考・判断・表現)
- 適切に選択した情報を基に、九州地方の地域的特色について読み取ることができる。
(資料活用の技能)
- 九州地方について、自然環境を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

3 指導にあたって

本単元は、地理的分野内容(2)ウについて九州地方を取り上げ、「考察の仕方」の(ア)「自然環境を中核とした考察」に基づいて構成する。

九州地方は日本の南西部に位置し、自然環境からみると比較的温暖で、南西諸島は亜熱帯に属する。山がちな地形で桜島や阿蘇山など現在でも活発な火山活動が見られる。鹿児島県や宮崎県南部では火山灰など火山の噴出物が厚く堆積したシラス台地が広がっている。台風の通り道になることが多く、集中豪雨による土砂ずずれや洪水などの自然災害が多い地域でもある。人口からみると、九州地方の人口は北部に偏り、地方中枢都市である福岡市とその周辺に集中している。産業からみると、九州地方は七地方区分した地域の中で農業生産額が高く、畜産や野菜の生産が盛んでわが国の代表的な食料供給地域となっている。

九州地方について、生徒の実態を見てみると、九州地方の知識・理解が乏しいことが分かる。また、九州地方の自然環境について深く理解していないことも分かった。

「日本の諸地域」の取り扱いについて、学習指導要領では「地域の特色ある事象や事柄を中核として、それを他の事象と有機的に関連付けて地域的特色を追究すること」とある。本単元では温暖な気候を生かした沖縄の暮らしと産業、シラス台地や宮崎平野の農業、火山のめぐみを生かす人々の暮らしや防災対策など自然環境を中核とし、それを人々の生活や産業と関連付けて九州地方の地域的特色をとらえさせていきたい。また、思考力や判断力を高めるために、それぞれの生徒が課題について追究する中で、調べた社会的事象同士のつながりを考えさせる。それぞれの社会的事象のつながりを踏まえて、地域的特色を考えさせることで、生徒の考えをより深めていきたい。さらに、自分の考えやグループの考えを、自分の言葉でまとめさせることで、表現力を高めていきたい。

九州地方のレディネステスト (H*.*.*実施)		
・九州地方の気候	正答率	*%
・九州地方の農産物	正答率	*%
・九州地方の工業地域	正答率	*%
・九州地方の最大都市	正答率	*%

4 学習計画(5時間扱い)

5 本時の指導

時	学習内容	評価規準
1	九州地方の魅力を伝えるためのコマーシャル内容を考え、作成の分担をする。	九州地方の特色ある自然環境について理解し、学習に意欲的に取り組んでいる。 (関・意・態)
2	九州地方の特色について、個人のテーマに基づき資料を使って調べ、考える。①	九州地方の特色について、自然環境とその他の事象を関連付けて考えている。 (思・判・表)
3	九州地方の特色について、個人のテーマに基づき資料を使って調べ、考える。②	九州地方の特色について、自然環境とその他の事象を関連付けて考えている。 (思・判・表)
4	考えてきたことを伝え合い、九州地方を紹介するコマーシャルを作成する。(本時)	考えたことをもとに、九州地方の特色をまとめ、コマーシャルに表現している。 (技能)
5	それぞれのコマーシャルを発表し、学習のまとめをする。	作成したコマーシャルを発表し、九州地方の特色を理解する。 (知・理)

5 本時の目標

(1) 目標

- 九州地方の自然環境と産業，自然災害などとの関連を踏まえて，九州地方の特色についてまとめ，コマースに表現することができる。(資料活用の技能)

(2) 準備・資料

画用紙，マジックペン，付せん，電子黒板，タブレット，発表原稿

(3) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点・評価
<p>1 これまでの学習を振り返る。</p> <p>2 本時の学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>九州の魅力を伝えるコマースを撮影しよう。</p> </div> <p><コマースについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コマースは，各グループ4分以内とする。 ・調べた内容を画用紙にまとめ，フリップ形式で発表する。 ・全員で協力して作成する。 <p>3 グループでコマースの撮影を行う。</p> <p>4 作成したコマースを互いに見せ合い，意見交換をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>意見交換の視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 九州の自然環境が人々の生活等に与えた影響について示されているか。 2 言葉だけでなく，地図やグラフ，表，写真等を活用して，説明できているか。 3 取り上げた事象は，九州地方を表すものとなっているか。 </div> <p>5 他グループから出された意見を基に，コマースを修正し，撮影する。</p> <p>6 学習の振り返りと次時の連絡をする。 地域の特色を表現するには，グラフや地図などの資料を根拠として示すと効果的であることが分かった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・九州地方の特徴的な写真や資料を掲示する。 ・九州地方の特色について調べ，考えたことを基に，九州の魅力を伝えるコマースをグループで撮影することを確認する。 ・電子黒板を活用し，活動内容や活動時間が分かりやすいように配慮する。 ・タブレットでの撮影方法や撮影したコマースの保存方法について説明する。 ・グループ内でコミュニケーションが多くとれるようにするために，男女混合4人で1グループとし，男女の座席配置もクロスするように配置する。 ・グループ内で役割分担をし，撮影する役や紹介する役に分担するように指示する。 ・撮影したものをグループ内で確認し，よりよいものになるよう修正しながら撮影するように助言する。 ・グループの代表者が，タブレットを持ち，隣のグループに移動するように指示する。 ・意見交換では批判にならないように注意し，よりよいコマースとなるように，グループ内でアドバイスをするように助言する。 ・他グループから出たアドバイスをメモするように助言する。 ・アドバイスを基に，原稿を修正し，コマースを撮影するように助言する。 <p>㊦ 九州地方の特色について考えたことを整理し，地図やグラフ，表，写真等を活用してコマースにまとめて表現している。(技能：発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を通して，分かったことや感じたことを，ノートに書くように指示する。 ・次時の学習では，作成したコマースを発表し九州地方の特色をまとめることを伝える。